

学校評価（令和 7 年 7 月実施）結果概要

幸手市立さくら小学校

- 保護者アンケートにおいて、「1 わかる授業」「3 よさを伸ばす指導」「5 思いやりの心」「6 時間やきまり」「13 掲示物」「14 潤いのある環境」「15 安全な生活」「16 登下校」「18 情報発信」「22 教職員の適切な応対」については95%以上が肯定的な意見であった。
- 教職員アンケートにおいて、「1 わかる授業」「3 よさを伸ばす指導」「5 思いやりの心」「6 時間やきまり」「7 あいさつ」「9 教育相談体制」「11 言葉づかい」「12 清掃」「15 安全な生活」「21 迷惑をかけない指導」「22 教職員の適切な応対」については100%肯定的な意見であった。
- 児童アンケートにおいて、「1 わかる授業」「5 思いやりの心」「6 時間やきまり」「14 潤いのある環境」「16 登下校」については95%以上が肯定的な意見であった。
- 保護者、教職員、児童ともに肯定的な意見が多かったのは、「1 わかる授業」「思いやりの心」「6 時間やきまり」「22 教職員の適切な応対（児童はなし）」であった。
- ▲保護者アンケートにおいて、「2 話の聞き方」「4 ICT 活用」「7 あいさつ」「10 家庭学習」「11 言葉づかい」「19 地域学校貢献」については15%以上が否定的な意見であった。
- ▲教職員アンケートにおいて、「14 潤いのある環境」「19 地域学校貢献」については25%以上が否定的な意見であった。
- ▲児童アンケートにおいて、「8 体力向上」「10 家庭学習」については20%以上が否定的な意見であった。
- ▲保護者、教職員ともに否定的な意見が多かったのは、「19 地域学校貢献」であった。

保護者アンケートより

◇授業や学習等に関わること◇

- ・習ってない漢字を使って減点、先生が間違った漢字を教える、自由研究の用紙が規定に合わないので受付不可など、ニュース等で取り上げられるたびに、うちの子の学校は大丈夫かと心配になる。理不尽なことに対して意見を言える機会があるといいと思う一方、先生方の負担になりたくないという考えもある。形式だけにこだわらず、頑張りを認めるという形を学校全体で共有してほしい。
- ・1, 2年生の授業時数を削減した理由を知りたい。
- ・タブレット学習について、新しい試みが始まっているが、効果的だと思えない。アプリケーションのインストールなど、もう少し自由度を増やしてITリテラシーの向上を図ることはできないか。
- ・以前行っていた4年生の2分の1成人式を復活させてほしい。
- ・今年度の水泳学習は、2時間休憩なしなど子供たちにとってハードだったようだ。各コースの進め方等について、委託先と学校で共有できていたのか。来年以降も外部で行うのであれば、それぞれのコースはどのような内容で進めるのか事前に知らせ、子供たちにコースを選択させるやり方でもよいのではないか。
- 本校の教育活動について、日頃からご理解、ご協力をいただきありがとうございます。教育活動は基本的に学習指導要領に基づき実施しています。その中で子供たちの頑張りを認める評価ができるよう、指導方法について日々教員同士で共有しています。ニュースなどであるような理不尽な指導が今後も本校で起きないように教員

一同研鑽を積んでいきます。1, 2年生の授業時数については、これまで学習指導要領に定められた標準時数を大きく上回っていたため、子供たちの負担を減らす目的で標準時数を大きく上回らないよう今年度の計画をしました。タブレット端末が導入されて5年以上が経ち、子供たちも様々な場面で必要に応じて活用することができるようになってきました。子供たちが使っているタブレット端末については、来年度新しいものになる予定ですので、その機会に子供たちの自由度が上がるように検討していきます。2分の1成人式については、成人年齢が変わったことや家庭環境の多様化などの社会情勢の変化からなくなったことをご理解ください。授業参観等の機会に子供たち1人1人の成長をご覧いただけるようにしていきます。水泳学習については今年度から外部業者への委託となりました。初めての試みでしたので、指導方法を含めてたくさんの課題が挙がりました。市教委とも連携し、委託業者と来年度の学習方法について話し合いをしていきます。

◇児童の様子について◇

- ・勉強に対する意欲が低い。なぜ勉強する必要があるのかの根本を教える必要がある。
- ・通学班での自発的なあいさつができていない。こちらからあいさつをしても、ほぼ無視される。
- ・コロナが5類になった今も、前向き給食が続いている。子供たちにとって給食の時間は友達と楽しく過ごせる大事な時間である。現在の状況や子供たちの気持ちを考慮してもらいたい。
- ・Very encouraging a children are well cultured and well behaved. (子供たちがしっかりと育ち、礼儀正しいのは非常に励みになります。)
- それぞれのご家庭や地域の皆様に温かく育てられたさくら小の子供たちは明るく素直に学校生活も送っています。そのような中で、学習意欲やあいさつについて多くのご意見を頂いていることも事実です。学習意欲の向上やよいあいさつができるようになるには、自己肯定感や自己有用感を高めることが有効であると考えております。本校では「対話的な学び」を目指し、授業の中でペアやグループでの話し合い活動やコミュニケーションを多く取り入れることで、自己肯定感、自己有用感を高めていきます。家庭学習や家庭・地域でのあいさつも児童が主体的に取り組めるよう、ご家庭でもお声掛けくださるようお願いいたします。給食の時間は共同作業を通して、責任感や連帯感を養うとともに、学校給食に携わる人々への感謝の気持ちなど豊かな心を育み、好ましい人間関係を育てる時間(文科省「食に関する指導の手引き」より)です。本校では、コロナ禍から衛生上の観点で前向き給食が適切であると判断し実施してきました。その中で子供たちは、食に関する正しい知識や友達との食事での適切な接し方を学んできました。今後もより楽しく適切に食事ができる子供たちを育成できるよう、給食の時間のあり方について検討していきます。

◇その他◇

- ・ My daughter still struggle to learn Japanese characters but improving still. Thank you all. (私の娘はまだ日本語の文字の習得に苦労していますが少しずつ上達しています。皆さんに感謝します。)
- ・ このご時世、先生という職業についていただいて感謝している。今後ともよろしくお願いいたします。
- ・ 最近、盗撮などのニュースを目にすることが多く、自分の子を通わせている学校は大丈夫なのかと不安になる。

- ・本校職員のわいせつ行為にあたる事案があったと聞いたが、なぜ説明がないのか。子供を安心して通わせられない。
- ・廊下や階段に埃が溜まっていて気になる。
 - 日頃から本校の教職員に温かなお声掛けを頂いていることに感謝申し上げます。本校では、教職員研修の一環として、倫理確立委員会を月に1回実施し、一人一人が教職員としての高い責任感や倫理観等を養うようにしています。そのような中で、起こった事案については、該当する学年や各ご家庭に個別に説明し、ご理解していただけるようにしています。心配なことや疑問に思うことがありましたら、いつでも学校へお問い合わせください。今後も本校で教職員による事故を起こさないよう、教職員一同研鑽を積んでまいります。廊下や階段については、毎日清掃していますが、埃が溜まりやすい構造（特に階段）になっています。PTAや市教委と相談し、業者による清掃を入れるなど検討していきます。